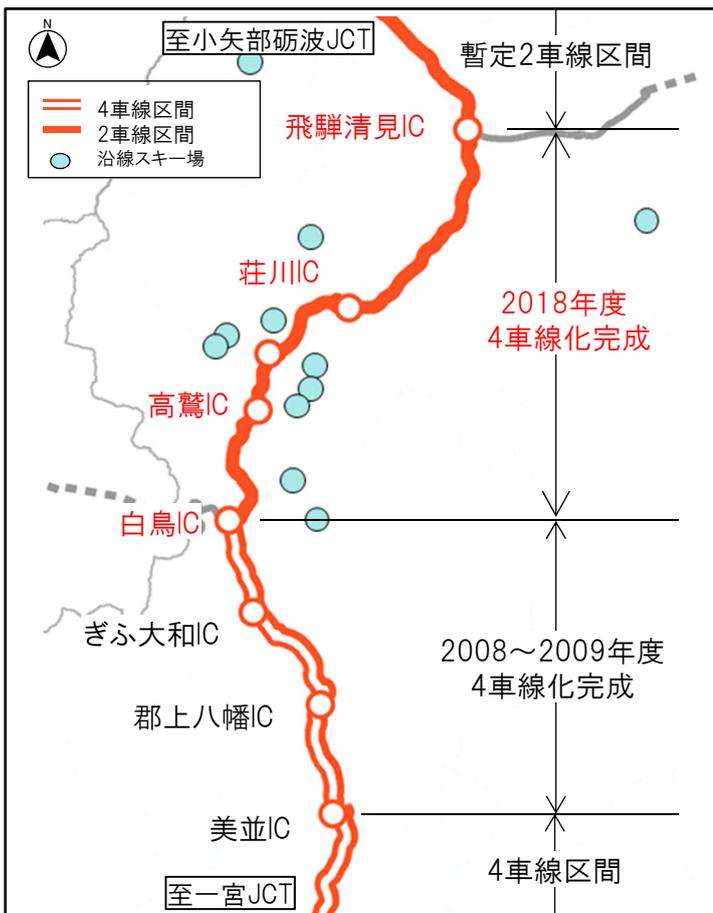


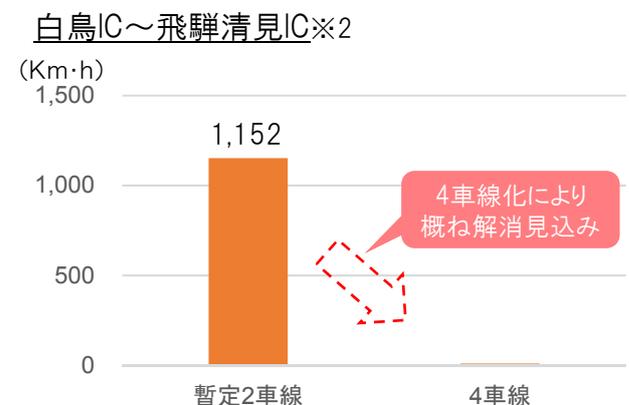
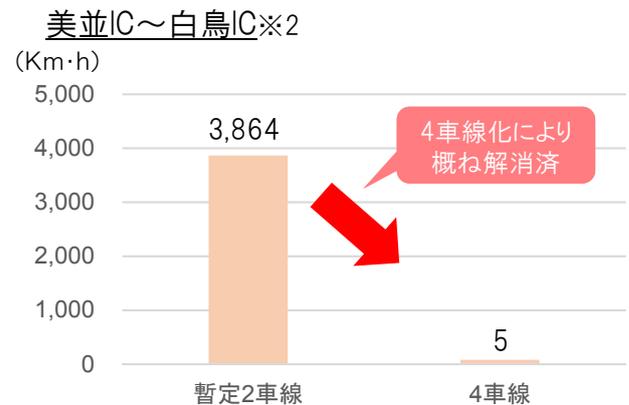
[整備効果①]渋滞の解消とスキー場入込客数の増加

- 2009年度までに4車線化が完成した美並IC～白鳥IC間では、交通集中による渋滞が概ね解消されています。
- 白鳥IC～飛騨清見IC間でも4車線化により交通集中による渋滞が概ね解消する見込みです。
- 白鳥IC～飛騨清見IC周辺にはスキー場が多く、4車線化が完成した際には、この区間における冬季の渋滞が概ね解消され、入込客数の増加が期待されます。



※「平成30年7月豪雨」により被災したのり面の復旧工事は、2019年度完成予定。
(完成までは、暫定的に2車線で運用)

■交通集中による渋滞量※1



※1 当該区間を先頭にした渋滞量(渋滞延長×渋滞時間)
※2 美並IC～白鳥ICの暫定2車線は2008年、4車線は2017年
白鳥IC～飛騨清見ICの暫定2車線は2017年



【白鳥IC～高鷲IC間(高鷲トンネル)を先頭にした渋滞の状況】

■沿線地域の声

高速道路上の渋滞が集客上の課題と考えています。
渋滞の解消が見込まれる4車線化の完成を大いに期待しています。

沿線スキー場の声

安全にスムーズにたくさんの方にスキー場に来てもらえるよう、
1シーズンでも早い4車線化の完成をお願いします。

沿線行政機関の声